



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL/FAX 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードン R・マッキナリー

地区ガバナー 栃木 一夫

2023 - 2024 年度テーマ

クラブテーマ 「クラブを心のよりどころに」

クラブ会長 土師 幸士

本日の例会

モーニング例会 会員卓話「私の履歴書」

太田富美夫 会員

2024年4月10日

第1776回例会

会長 土師 幸士

幹事 江連 雅孝

今後の例会（卓話）予定

4/17 炉辺報告

4/24 北分区5クラブ合同例会

PG・地区ラーニングファシリテーター 本田博己 様

前回 4/3 (1775 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 3名 東京青年会議所 桑折和希 様、東京青年会議所 木村佳知子 様
米山奨学生 イマン様

◆ビジター 3名 東京王子 R.C. 田中義正 様、東京東江戸川 R.C. 嶋村文男 様、
東京リバーサイド R.C. (2024 - 2025 ガバナー補佐) 藤井俊一 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席報告
45名	2名	3名	39名	3名	88.0%	1773回例会 欠席4名

会長挨拶<土師会長>

皆さんこんにちは。

本日は次年度ガバナー補佐の藤井様にお見え頂いております。またメイキャップとして、パストガバナーの嶋村様、田中様、ようこそお越しくございました。ごゆっくりお寛ぎください。

そして東京青年会議所から桑折様また木村様に御来訪頂きました。わんぱく相撲について後程ご挨拶を頂きます。

またイマンさんは先週の夜間例会に続いての例会参加です。現在ラマダン中ということで、日中は食事水も一切摂れない大変な中で、本例会に参加頂いております。後程米山奨学金の受け取りとスピーチをお願い致します。

卓話を頂きます升様をはじめ、本日は本当に大勢の方に本例会にお見え頂きました。誠にありがとうございます。

皆様もご承知の通り今朝方に台湾東部におきまして、マグニチュード7.2の地震が発生しております。津波の心配もあり午前中は関連したニュースが流れていましたが、そちらは何とか軽微で済みそうな感じではありますが、台湾では建物の倒壊等が発生しており、まだ被害状況は把握できておらず、恐らくは相当な被害が推察されます。

台湾の皆様はいつも日本に心を寄せてくださっており、今年1月1日の能登半島地震においても、地区の記念大会時に早速に義援金をご用意頂きました。

我々日本のロ-タリアンと致しましても、これから全容が見えてくる中で台湾に向けて何か支援ができることがあれば迅速に動きたいと思っておりますので、皆さんもその旨をご承知おき願います。

さて、本日は4月の第1例会です。4月は卯月とも言われ、うさぎの月と書きます。

旧暦でいう4月は今でいうと5月頃になりますが、卯の花が咲き誇ることやその様子がウサギの毛に似ていることから卯という時が充てられたとされています。

また干支で卯が4番目に当たることから、この4月の卯月と呼ぶという説もありますし、更には、これから田植えを行う時期となり稲を植え付けることから、植える月ということで「うづき」に転じたとも云われています。まさに様々な活動が活発になっていく時期でもありますし、これからも活力を以てクラブ運営や諸事業を進めて参りたいと思っております。そして先週は夜間例会でした。参加メンバーそれぞれが胸襟を開き、膝を付き合わせなが

ら、こぢんまりとした会場で和気藹々と楽しく夜の例会を行うことが適いました。準備含めご協力頂いた皆さんに感謝申し上げます。その後は二次会・三次会にも参加させて頂きましたが、なんと伊藤会員が三次会の最後迄一切寝なかったという奇跡も起こりました笑。

更に来週はクラブとして初めての試みとなるモーニング例会です。後程幹事から詳細の説明はありますが、朝8時に開会点鐘となる朝の例会を試験的に行わせて頂きます。

またその後は職業奉仕活動として横浜のキリンビール工場を見学しに行きます。

ここのところ本当に多種多様な形態で例会や事業を行わせて頂いており、メンバー皆さんからご理解・ご協力、そしてご参加頂いている事に唯々感謝するばかりです。

最後となりますが、今年度の任期も残り3ヶ月となりました。引き続き皆さんにはクラブ運営に心を寄せて頂きますようお願い申し上げます、本例会の会長挨拶と致します。

幹事報告<江連幹事>

①本日、例会終了後に第10回理事・役員会を開催致します。該当者の方はご出席の程、宜しくお願い致します。

②次週の例会はモーニング例会となります。

お時間にご注意ください。尚、当日に新入会員入会式を行う予定です。宜しくお願い致します。

委員会報告

<ロータリー情報委員会 岩田委員長>

・第2回炉辺会合について
書記の方は、4月15日までに岩田宛に報告書の提出をお願いします。2日後の4月17日の例会時に炉辺報告をして頂きますので、各グループで発表者を決めてご準備下さい。

<ゴルフ同好会 常見幹事>

・今月のゴルフ同好会コンペが来週4月11日(木)「千葉カントリークラブ野田コース」で開催されます。組み合わせ表はすでに高木さんからメールでお送りしていますのでご確認お願い致します。8時50分キャディマスター室前に集合となりますので、ご参加の方はよろしくお願いたします。

ニコニコボックス

<国際ロータリー第2580地区北分区2024-2025年度 ガバナー補佐 藤井俊一様、分区幹事 郷田浩一様>

・2024-2025年度 北分区ガバナー補佐 藤井俊一、分区幹事の郷田浩一です。次年度のご挨拶にまいりました。宜しくお願致します。

<東京東江戸川R.C. 嶋村文男 様>

・いつもありがとうございます。今日は升先

生の卓話を聞きに参りました。宜しくお願致します。

<土師会長、江連幹事>

・先週の夜間例会お疲れ様でした。本日の卓話「30分でわかるネオニコチノイド殺虫剤(農薬)」NPO法人水辺基盤協会副理事長・日本獣医師会生涯研修認定獣医師 升秀夫様、よろしくお願致します。

<五十嵐、伊藤、勝畑、宮崎、中橋、齋藤、澤野、立野、常見、上原、吉沼>

・本日の卓話は「30分でわかるネオニコチノイド殺虫剤（農薬）」です。NPO法人水辺基盤協会副理事長・日本獣医師会生涯研修認定獣医師 升秀夫様、宜しく願い致します。

<浜中、本間、片岡、太田、佐藤>

・東日本大地震への継続支援を!!
能登半島地震に心を寄せましょう。

<Aグループメンバー 小林、海内、上原、浜中、飯島、土師、内田>

・炉辺Aグループの残金ニコニコします。活発な意見ありがとうございました。

<潮田>

・右眼が見えなくなってから1年が経ちました。回復する病気ではありませんが、悪くはなっていないので取り敢えずは良かったです。また1年気をつけてまいります。ご迷惑をお掛けしますが、引き続きよろしく

お願いいたします。

<後上、吉村>

・4月13日午後2時から富士公園で、馬道地区連合町会主催による“一葉桜まつり”に浅草こども歌舞伎会が出演いたします。皆さま是非見に来て下さい。雨天の場合は4月14日になります。

<小林>

・土師会長、大変お忙しい中、私のお願い事を聞き入れて頂き、心より感謝申し上げます。

<土師、佐藤>

・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<太田、田村、海内>

・お誕生日のお祝いをしていただきありがとうございました。

<原田>

・100%出席の表彰をして戴きまして誠にありがとうございました。

第48回わんぱく相撲台東区大会開催のお知らせ

第48回わんぱく相撲台東区大会開催趣意書

本大会は、子供達が国技である相撲を通して、心身の鍛練と礼儀作法を身もって体験をすることにより、次代を担う青少年の健全な育成を図ると共に、勝つことの喜び、負けることの悔しさや、敗者への思いやりを学んでもらい、また、子供達を取り巻く厳しい環境に打ち勝つ勇気と気概を持ち心豊かな子供に育つよう取り組んでいきたいと考えております。

皆様におかれましては、本大会における趣旨をご理解いただき、暖かいご支援並びにご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

記

名称： 第48回わんぱく相撲台東区大会

開催日時： 令和6年4月28日（日）

10時より17時まで

※参加人数により終了時刻は遅くなる場合があります。

開催場所： たなかスポーツプラザ

主催： わんぱく相撲台東区大会実行委員会

後援： 台東区教育委員会

公益財団法人台東区芸術文化財団

協 力： 公益社団法人東京青年会議所台東区委員会、台東区相撲連盟、

株式会社ジェイコム台東すみだ台東局、一般財団法人ガールスカウト東京都連盟第11団、

台東区ラジオ体操連盟、日本ボーイスカウト東京連盟さくら地区、

在日本朝鮮台東青年商工会、東洋大学ボランティアサークルBbooth

「30分でわかるネオニコチノイド殺虫剤（農薬）」



NPO法人水辺基盤協会 副理事長
日本獣医師会生涯研修認定獣医師

升 秀 夫 様

プロフィール

昭和30年11月29日東京都杉並区阿佐谷生まれ。小児結核に感染したことで、母方の兵庫県三田市藍本にて祖父母に育てられる。幼い頃から、化成肥料・農薬が普及していない、かつ、圃場整備事業以前の、稲作と、畑作の手伝いにて、小学校の平均欠席日数は90日に達していた。10歳のとき、タンパク源を得る農村社会参加である、魚釣りがライフワークになる。15歳まで藍本通いが続いたが、両親と祖父母の意向もあり、東京三鷹市の明星学園高等部へ進学した。高卒後、北里大学獣医畜産学部獣医学科に入学した。理由は校舎が青森県十和田市にあり山海の釣りが楽しめるからである。大卒後、旧厚生省国立予防衛生研究所寄生虫部研究生に4年間在籍したのち、筑波大学医療技術短期大学部助手（医動物学・寄生虫学）に着任する。獣医師として寄生虫疾患駆虫薬の開発と臨床試験を専門とし、フィラリアの治療薬開発においては、犬猫の循環器外科医として尽力した。寄生虫と自然環境が密接であることから、水辺環境保全活動のためNPO法人水辺基盤協会を、バスのプロの吉田幸二氏とともに立ち上げる。他方、高校生の頃から、古典文学・哲学書をあらいざらい収集し、全集を主体に蔵書は3,000冊以上を所有する。江戸時代版本本と写本を数多く所持する。獣医仲間から「人文学系獣医」と呼ばれている。1980年代なかばから90年代にかけて、ネオニコチノイドによるノミとダニの駆虫薬の開発に従事する。筑波大学医学医療系助教として「感染と免疫」「環境保健学」「医動物学」の講義と実習を担当しながら、50歳にて京都市下京区に移住し、定年退職後も人文科学の勉学に励んでいる。

日本における食料生産は石油化学に依存せざるをえない。農業機械の燃料は石油、作物の養分も石油化学肥料である。害虫やウイルス病の予防にも石油化学による農薬がないと日本の農業は成り立たない。先住日本列島民の時代から小規模の稲作がはじまった。渡来人により高度稲作技術が伝来し、米を主食とする長い歴史により、独自の日本文化を支えてきた。小高い丘陵地帯に雑木林と谷津田を構成し、急斜面には棚田を造成してきた。これが日本の原風景とされている。稲作の養分供給は雑木林という人工林に支えられてきた。落葉紅葉樹林と従来からの照葉樹林を組み合わせ、昆虫の葉食による廃糞を微生物が分解し「土」が作られる。得られた土は田畑へ散布され作物が育つ。ネオニコチノイドは、このシステムを根底から覆す殺虫剤である。イネや野菜の害虫だけでなく、農村のコモンズを形成する生き物を殺滅させ農村生態系を完全に破壊する。

東京浅草中央ロータリークラブ ～OB交友録～

OB：永井様

参加会員：土師会長、海内会員、長沼会員、斎藤会員、五十嵐会員



2024年4月6日に有志会員で永井様のご自宅に訪問しました。
奥様、ご令嬢様も参加され、ロータリーの思い出話に桜の花が咲きました。
永井様にはロータリー関連の資料を「ナガイ」間、保管いただいております、
今回その資料を海内会員に引き継ぐことになりました。
資料とともに永井様のロータリーへの思いや意志を、改めて引き継がせていただき、
参加会員にとって「うららかな春の日」となりました。

文章：五十嵐

<今週担当 中橋和大>